

通信小海

「見ないで信じる人たちは幸いです」

牧師 荒粉 実あらかみ まこと

イエス様は、時の権力者のねたみから不当な裁判を経て有罪とされ、十字架に架けられました。イエス様は死んで墓に葬られました。3日目によみがえられました。これは多くの証人のいる歴史的な事実です。復活されたイエス様にお会いした弟子たちは、イエス様が十字架にかけられる前に、ご自分が死んで墓に葬られた後、復活されることを予告されていたことを思い出します。そして、イエス様が確かに神の御子であると信じる事が出来ました。ところが、弟子の中に一人だけ復活されたイエス様に会えなかった者が

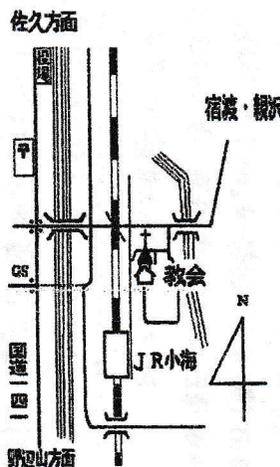
「今月のみことば」

「イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ないで信じる人たちは幸いです。」
ヨハネ20:29

いました。彼は仲間の言葉を疑って、復活されたイエス様の手と足の傷に自分の指を入れて確かめなければ信じないと宣言します。イエス様は、そんな彼のために、もう一度ご自身を現わして下さり、復活されたイエス様にお会いした彼は、「私の主、私の神」と告白します。イエス様は言われました。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ないで信じる人たちは幸いです。」見たから信じたのは、弟子達で、見ないで信じる人たちは、弟子達の証言を通してイエス様を信じた人達、すなわちクリスチャンです。私たちは、復活されたイエス様を見たわけではありませんが、イエス様の復活を聖書によって聞き、知らされて、信じて

見晴台の教会へどうぞ

日本同盟基督教団 小海キリスト教会
南佐久郡小海町大字小海四三五五―二七
〒三八四―一〇二 TEL 0267-887-7169
〒振替 005300-0161683



集会あんない

日曜礼拝

朝 十時～十一時半
夕 二十時から二十一時

*新型コロナウイルスの感染状況や地域の感染警戒レベルに応じて、礼拝形式を変えて対応しています。

*各集会所も状況に応じて随時検討していますので、詳しくは、教会へお問い合わせください。

※当教会は、エホバの証人・統一教会ではありません。

います。これは、人間の力で成せる事ではありません。イエス様は、「疑い」から信仰へと導いて下さる助け主を与えて下さり、「あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、今見てはいないけれども信じており、ことばに尽くせない栄えに満ちた喜びに躍っています。」と聖書にある、この幸いを与えようと、信じる者となつていのちを得る道へと招いておられるのです。

宣教の言葉、聖書のみことばだけで信じる信仰こそ、もつとも深い神と人との信頼関係であり、純粹な人格的交わりです。ですからイエス様は「見ないで信じる人たちは幸いです」と言われたのです。

今を生きるクリスチャンは、復活されたイエス様を見てはいませんが、イエス様が今も生きて、私たちと共におられることを日々体験していきます。それは、生ける神のみことば

である聖書と、助け主なる聖霊によつて、求める私たちに主イエス・キリストの愛が現されるからです。あなたも死の力を打ち破つて勝利されたキリストを信じ、主と共に生きる幸いな人生を歩もうではありませんか。



聖書を読んだサムライたち

もうひとつの幕末維新史

守部 喜雅【著】

第四章・

梅子、七歳のアメリカ体験

⑧

一八六八（明治元）年、幕府の陥落で、今まで江戸に詰めていた諸藩の旗本は、土地を売るなどして新生活を始めましたが、大変おもしろいのは、津田仙の場合は、その道を取らず、

まず、当時外国人居留地にあつた築地ホテル館に管理人として勤めていることです。外国人専用の宿泊所がほとんどなかった時代です。仙は、このホテルで、外国人の食事には新鮮な野菜が欠かせない事に驚きます。おそらく、その時、初めて野菜サラダを食べたのでしよう。自ら、東京の麻布に土地を購入、ホテルもやめてここで野菜作りに専念します。後に、日本の農業開発のパイオニアの一人となつた津田仙が、農業に専心するきっかけとなつたのです。《続》

津田仙（一八三七〜一九〇八）

日本の農学者。同志社大学、青山学院大学の創立に関わる。下総国（千葉県）佐倉藩士・小島良親の四男として生まれる。

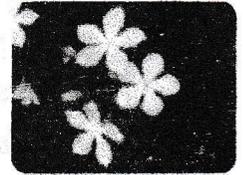
足尾銅山事件では、田中正造を助け、農民救済運動に奔走した。梅子の父。

津田梅子（一八六四〜一九二九）

明治の女子教育の先駆者。津田塾大学の前身である「女子英学塾」を開校、塾長となつた。

ニチニチソウ

日日草・日々想



北風と太陽

寒い風に体がこわばって歩く時、風が止んで暖かな日差しに背中がぼかぼかしてくると思ひ出すのが、有名なイソツブの寓話「北風と太陽」です。

寓話なので、その意味するところに ついては諸説あり、様々な解釈も挙げられますが、人に何かさせたければ、力づくでやるよりも、本人がそうしたくなるように諭したり、環境を整えたりすることの方が大切、強制より説得が有効だという教訓であると言えると思います。

私が教員採用試験を受験した時、「場面指導」という「このような時、どう対応するか」を実演する実技試験があつたのですが、その練習課題で、

「学校にピアスをしてきた生徒(中学生想定)への対応」の中で、禁止を強く伝えるよりも、本人がそれをしなくなるように説得できたという評価を頂き、指導教授に「やさしさは説得力」と言われた言葉を大切に思っています。

積極的な意味で何かをさせたい場合よりも、特に困つた行動を止めさせたいような場合、「怒るように叱ってしまった」ということが多いかもしれません。ある教育学者は、その教育効果はむしろマイナスであるとはつきり言われます。

自分の子育てなどを振り返るとなかなか痛い、刺さる言葉ですが、もちろん、命に関わること、善悪の判断において、毅然と伝えなければならぬ場面などでは、優しいだけでは伝わらない、厳しい口調で言わざるを得ないこともあるでしょう。それでも冷静に穏やかに、相手を大事に思う気持ちで伝える言いが出来るようになりたいと思います。困つた行動、反抗的な態度など、いわゆる「問題」とされる姿と向き合う時、それに対して冷たい風をピューピュー

吹き付けるように厳しくあたるより、まずは話をよく聞き、温かい眼差しで受け止めることが、行動変容の第一歩であるということは、多くの人が認めるところでしょう。人は、気持ちを分かってもらえた、自分のことを受け止めてもらえたと感じてはじめて心をひらくものだからです。握りしめていた傷や痛み、悩みや弱さを打ち明けて、本当は助けて欲しい、自分に目を向けて欲しいといった心の底にある気持ちを、そのサインとして見える形で現わしている行動を変えることが出来るのは、柔らかな太陽の日差しのように、温かい愛や優しさに包まれる時だと思えます。思いが伝わるのは、きつとその先なのでしよう。

親子の関係であつても、先生と子どもとの関係であつても、本人の気持ちや前を向くのをゆつくりじっくり待つてあげられたら…と思います。忙しさや焦りの中で、ついつい急かして北風を吹かせてしまうような時、降り注ぐ太陽の光に目を向けて、温かい眼差しを取り戻したいものです。

中学生学習室 終了のお知らせ

この3月をもちまして、中学生対象の「学習室」を終了致します。

これまで学習室に通って下さったみなさんと出会えたこと、
一緒に勉強できた時間は、本当に大切な宝物です。

進学塾とは違う、学習室での学びにご理解とご協力を賜り、
子ども達を送り出してくださった保護者の皆様には心から感謝申し上げます。

中学生時代のわずかな時間を共に過ごさせて頂く中で、
それぞれの進路選択のために祈りつつ関わらせて頂いたことは、
私にとって得難い貴重な経験でした。

英語で読んだ聖書のお話、折々に紹介した聖書のみことばが、
人生を支える基盤や軸となって、広い視野で勉強や仕事をする力となりますように。
何よりも、世界のすべてを創られた神様が愛して下さいることを忘れずに、

自分自身を、周りの人を大切に、
感謝しつつ幸せに歩むことができますように。

卒業されたお一人お一人を覚えて、
神様の守りと導き、祝福がありますよう、これからもお祈りしています。

『主があなたを祝福し、
あなたを守られますように。』

学習室 担当：荒俣 知恵

生活困窮者支援

山谷(やま)農場

引き続き

お願い致します

いつも支援物資にご協力頂き、本当に
ありがとうございます。今月も、お米・板
海苔(半切・味付け海苔不可)、未使用
切手・ハガキ(書き損じも含む)をお願い
致します。年賀状の書き損じやあまりな
ど、今年のものでなくても大丈夫です。
額面は問いません。少量でも有難い
です。ぜひ、お寄せください。

〈連絡先〉藤田 寛

☎ 090-1436-6334

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、
南牧村社協へ。〒384-1302 南牧村大
字海ノ口966-15 南牧村社会福祉協
会 会気付 山谷農場事務局 (藤田)

カンパ:〒振替〇〇二四〇四一五三七九六

☆活動の近況などは、山谷農場フェイス
ブックをご覧ください。